

## 令和7年6月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	9	議席 番号	5	氏名	赤池弘源 議員	1 / 1
発言項目				要 旨		答弁者
1	建設業の人材確保に向けた職業教育と行政の取組について			<p>生活に必要不可欠な道路や上下水道の老朽化、災害対応、防災強化などのインフラ整備を担う建設業の役割は、これからの地域社会にとってますます重要になる。しかし、地域の建設業界では、労働力の高齢化、若年層離れ、職人の育成不足、人手不足などが課題として挙げられている。そこで、建設業に対する理解を深め知ってもらうために若年層へのアピールと一般向け「富士宮JOB FESTIVAL」での取組について以下伺う。</p> <p>(1) 小中学校で職業教育として、どのようなことをしているか。</p> <p>(2) 職業教育の一つに静岡県の実業として「WAZAチャレンジ教室」がある。「体験型」教育の導入により、単なる知識だけでなく実感を伴った学びにつながると考える。富士宮市では導入の実績が少ないがなぜか。</p> <p>(3) 8月に行われる「富士宮JOB FESTIVAL」に当市も後援をしているが、建設業への就労にどのくらいつながっているか。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長
2	富士宮市の花、「ふじざくら」について			<p>富士宮市の花に指定されている「ふじざくら」は、富士山周辺に自生する火山活動に由来する希少な桜である。しかし、富士宮市でも見る場所が限られていることから以下伺う。</p> <p>(1) 富士宮市のホームページによると、ふじざくらを見ることができる場所として、富士山さくらの園、田貫湖、富士桜自然墓地公園などがあるが、現状では、市民・観光客に認識がされにくい。樹名板や説明板を付けたらいいかがか。</p> <p>(2) 「富士山さくらの園」にある密になりすぎているふじざくらを移植して、市民や観光客の身近にふじざくらを見ることができる場所を増やしたらいいかがか。</p> <p>(3) 伐採されるふじざくらで工芸品を作り、富士宮市の花であるふじざくらのPRに活用してはいいかがか。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長